

(分類 5.3.1. 9.)

情報部

秘

旬報

第二五號

關東廳警務局

關東廳
警務局
情報部
第一課

昭和七年十二月廿一日

昭和七年十二月廿一日

接受

7.12.21

REEL No. A-0582

アジア歴史資料センター

發送先

總理大臣

拓務大臣

外務大臣

書記官長

第一號

目次

- 一、朝撫支線ノ敷設計畫.....一
- 二、滿洲國ノ對支輸出品ニ課税制度
實施ニ依リ滿洲商人ニ及ホス影響.....一
- 三、日滿統制經濟ト關東州特惠關稅.....二
- 四、天津ニ於ケル日貨封鎖狀況.....四
- 五、蔣張ノ對滿最後的手段トシテ徵兵命令ヲ發ス.....五
- 六、張學良ノ第二次華北將領會議開催.....五
- 七、滿洲國軍政部ノ日本在郷軍人募集.....六
- 八、滿洲國ノ阿片法同施行令公布.....七
- 九、匪首鄧鐵梅武器入手.....七
- 一〇、國民政府上海滿洲間ノ暗號電報檢閱.....七

- 一一、滿洲國中央銀行ノ舊四行合併當初ノ貸借對照表……………八
- 一二、滿洲國警察隊名稱ノ統一通令……………八
- 一三、郵便料金統一請願運動……………九
- 一四、滿洲國ノ度量衡統一計畫……………一〇

一、朝撫支線ノ敷設計畫

滿海鐵路局員ノ談ニ依レハ本路ノ踏政事務ハ滿洲專變後滿鐵側ノ援助ニ依リ一意改善擴張ヲ期シツツアルカ其ノ一端トシテ今回朝陽鎮、撫松縣城間百哩餘ノ滿海鐵路朝撫支線建設ニ決定シタルカ該線ハ山地多キモ地質比較的柔軟ナルヲ以テ敷設工事容易ナリ故ニ遅クトモ八ヶ月間ニテ完工ノ見込ニシテ目下材料ノ準備ヲ完了セシモ唯一部敷設費不足シ居ルカ現在滿海鐵路ノ收入漸増ヲ見ツツアルヲ以テ明春二月起工スル豫定ナリ(七一ニ一高第一〇九一號參照)

二、滿洲國ノ對支輸出入品ニ課税制度實施ニヨリ滿洲商人ニ及ホス影響
日本ノ滿洲國承認ト同時ニ九月十五日滿洲國政府ニ於テハ滿洲ノ對支輸出入品並船舶ニ對スル課税制度改正ニ關スル聲明書ヲ發表シ九月二

十五日ヨリ對支輸出品ニ對シテハ輸出税ヲ輸入品ニ對シテハ輸入税ヲ賦課スルニ至リタルカ之カ爲滿洲人備商店並製造工場ニ及ホス影響多大ナルモノアリテ著シク對支貿易ノ不振ヲ招來シタルカ一面又之ニ依リ日本品ノ輸入漸次増加ノ傾向ヲ示シ居レリ
(七一ニニ高支第二ニニ六九〇號參照)

三、日滿統制經濟ト關東州特惠關稅

滿洲國建國ニ伴ヒ滿蒙經濟機構ニ一新紀元ヲ劃シ資源ノ開發ト相俟ツテ各種生産企業ノ勃興セラレツツアル情勢ハ將來ヲ期待セラルルモノ多ク從ツテ日滿經濟統制ニ關シ各方面ニ於テ論議考究セラレ居レルカ大連五一協會ニ於テハ昭和五年法律第五十一號ヲ以テ施行セラレタル關東州特惠關稅品目五十數種ノ存續方ニ關シ種々協議ノ結果絶體之レ

カ廢止ニ反對ノ決議ヲ爲シ大連商工會議所ト連絡ヲ採リ存續方ニ關シ具體的運動方案擬議中ノ模様ナルカ滿蒙ノ情勢一變セル今日右特惠關稅ヲ存續スルノ可否ニ付キテハ一般業者間ニハ兩論ニ別レルカ存續ヲ可トスルモノノ理由ハ

昭和五年該法施行以來特惠關稅ニ依ル輸出ヲ基調ニ經營シタタル企業家ハ今極急ニ之ヲ廢止セラルル時ハ州内ニ於ケル特惠關稅ノ恩典ニ預ル左記十二工場ハ忽チ經營持續難ノ憂目ニ逢着シ延テハ社會問題惹起ノ憂ナシトセスト

一方廢止論者ノ理由トスル處ハ

滿洲國カ關稅收入ヲ以テ財政ヲ樹立シ居ル現況ニ鑑ミ該法ヲ持續スル事ハ滿洲國ノ財源ニ支障ヲ招來スルノミナラス關東州ノミヲ特別取扱スルハ日滿經濟統制上其多國策遂行上面白カラス且ツ之ヲ存續セシム

ルハ全滿工業家ヲシテ不平ヲ擡頭セシムル虞レアリ宜シク國家百年ノ
大計ヲ樹ツル上ニハ徳々多少ノ犧牲ハ亦止ヲ得サルヘシト
將來特惠關稅制度ヲ續リ相當紛糾化スルモノト觀測セララル

記

滿洲制鐵、大連工業、大華電氣、南滿硝子、大山窯、南滿鑛業、内外
綿織紡、滿蒙殖産、大和藥料、油脂工業、小野田セメント、大連窯業
(七一ニニ高支第一七〇ニニニ號參照)

四、天津ニ於ケル日貨封鎖狀況

天津市救國會ニ於テ十一月二十日午前十時ヨリ市内日貨販華商日貨
(仇貨)鑑定委員ヲ派遣シ日貨封鎖ノ本格的活動ヲ開始シ血盟隊存函
ハ該商民救國會ニ對シ日貨封鎖運動ニ對スル積極的援助ヲ通告シタリ

(七一ニニニ高支第一七〇ニニニ號參照)

五、蔣張ノ封鎖最後的手段トシテ徵兵命令ヲ發ス

張學良ハ今回漢口ニ於テ蔣介石ト會合東北問題解決辦法ニ付商議セル
カ結局滿洲問題解決ハ自力以テ之レニ當ルノ外途ナシトシ武力ニ依ル
解決策ヲ結成セルカ之カ決行期ハ國際聯盟閉會後明春ヲ以テ絶好機ト
シ既ニ張ハ各省軍事主席各軍部ヲ領等ト商議シ黃河以北各縣ニ對シ徵
兵令ヲ發シ一方獨、伊、米ノ諸國ニ對シ武器飛行機等ヲ注文スル等積
極的戰備ヲ整ヘツツアリト云フ

(七一ニニニ高支第一七〇ニニニ號參照)

六、張學良ノ第二次華北將領會議開催

張學良ハ近ク北平軍務分會内ニ於テ第二次華北將領會議開催ノ豫定ナルカ之カ討議スヘキ議題ハ過毅蔣介石、何應欽、宋子文等ト協議決定セル軍事財政計畫並各將領任地ノ治安問題及全華北ノ軍事並關外發勇軍ノ改組統制問題等廣汎ナル範圍ニ亙リ討議スル筈ニシテ麾下各將領及要人等續々入平シ在リト云フ(七一ニテ高支第一四三九〇ニ號參照)

七、滿洲國軍政部ノ日本人在郷軍人募集

滿洲國軍政部ニ於テハ顧問多田少將ノ名ヲ以テ邦人在郷軍人ヨリ士官候補生募集中ノ處十一月末日限り其ノ募集ヲ締切リ出願者ニ對シ嚴選ノ上八十名ニ對シ受験通知ヲ發シタルカ試験ノ結果五十名ヲ採用スルコトトナレリ尙今回ノ成績ニ依リ今後重ネテ募集スル意向ナリト(七一ニテ高支第一四三三三ニ號參照)

八、滿洲國ノ阿片法向施行令公布

十一月三十日滿洲國政府ハ阿片法向施行令ヲ公布セリ(七一ニテ高支第一四三三三ニ號參照)

九、匪首鄧錫樞武器入手

匪首鄧錫樞ハ十一月二十七日山東方面ヨリ一隻ノ戎克船ニヨリ麥粉並貨包十七箱ヲ莊河縣沿海ヨリ陸揚シタリトノ說アリタル處更ニ十二月一日帆船二隻ヲ以テ三八式長銃一千餘挺彈丸無數ヲ芝罘方面ヨリ入手鳳城縣下ニ陸揚セリト云フ(七一ニテ高支第一四三三九ニ號參照)

一〇、國民政府上海滿洲商ノ暗號電報檢閱

國民政府交通部ハ上海滿洲商互問往復電報ヲ嚴重檢閱スルコトニ決シ

特ニ暗號電報ニ對シテハ審査辦法ヲ制定專ラ之ニ據ルヘキヲ布告シ各局ニ嚴命調査員ヲ派遣セリト(七一ニ七高支第二四二〇〇號參照)

一一、滿洲國中央銀行ノ舊四行合併當初ノ貸借對照表

滿洲中央銀行ニ於テハ十一月二十六日行告第八號ヲ以テ同行ノ七月一日閉業當初ノ舊四行(東三省官銀號、邊業銀行、吉林永衡官銀錢號、黑龍江省官銀號)トノ合併貸借對照表ヲ公表セリ

(七一ニ七高支第二四〇五四號參照)

一二、滿洲國警察隊名稱ノ統一通告

滿洲國警務司ニ於テハ全圖警務統一ノ爲十二月一日各省警務廳經由各縣市警察機關ニ對シ從來ノ保安隊、警察保安隊、公安隊、警察游擊隊

等ノ名稱ハ來ル大同二年一月一日ヨリ一律ニ之ヲ廢シ警察隊ト改稱スヘキ旨通牒ヲ發シタリ(七一ニ七第二四二四〇號參照)

一三、郵便料金統一請願運動

滿鐵沿線附屬地ノ郵便統一問題ニ關シテハ本年三月附屬地地方委員聯合會ノ決議ニ依リ關係當局ニ請願セルモ未タ改正スルニ至ラサルカ關東鐵道信局ニ於テモ現在ノ區別料金ニテハ取扱上不便ナルヲ以テ此際料金ノ統一ヲ必要トスルノ意見アリ等々聯合會ニ於テハ一般民ノ總意トシテ統一ヲ再請願スル意向ニテ石田奉天地方委員議長聯合會ヲ代表シ奉天郵便局長並鐵道信局長ニ請願シ更ニ本件ハ滿洲國トノ關係モアリ滿洲國郵務當局ニ對シテモ理由ヲ具シ請願スヘント

(七一ニ七高支第一七四五號參照)

一四、滿洲國ノ度量衡統一計畫

滿洲國ニ於ケル度量衡ハ多岐多様ニシテ各省各縣異リ爲ニ一般民衆ノ蒙ル損害鮮少ナラサルモノアリ政府ニ於テハ今般之カ統一ニ歸スル規
則(メートル法)ヲ制定シ明年一月一日ヨリ實施ノ豫定ナリト云フ
(七一ノ一〇高支第二四五〇〇號參照)

以上